

学校だより

はす

ぬま

ちゅう

かがみ

# 蓮沼中鏡

平成29年度 第12号  
平成29年11月17日発行  
大田区立蓮沼中学校  
校長 大原 章博

## 蓮中祭

(合唱コンクール・舞台発表)

心に響かせろ! ~蓮中Smile~

10月29日(土)蓮中祭(合唱・舞台の部)を開催しました。

午前、合唱コンクールで各クラスがそれぞれ学年の課題曲と自由曲の2曲を発表して、金賞めざして歌いました。午後は、吹奏楽部・I組合奏・英語部 PTA合唱・2年海外派遣報告・演劇部の舞台発表でした。

### 【合唱コンクール】

コンクールは、夏休み前から始まっていました。各クラスの指揮者、伴奏者は、夏休みに練習していました。自由曲も決定していました。おそらく、パートリーダーは、どんな練習をしていこうか考えていたことと思います。本校には、各クラスが真剣に合唱に取り組むという伝統があります。めざすは、金賞です。特に、3年生は金賞のクラスが、連合学芸会音楽の部に学校代表として出演することになっています。アプリコ大ホールで発表することができるので力の入れようは、1、2年生より大きくなります。この姿勢が、後輩たちの良い見本となっています。1年より2年、2年より3年と年輪を重ねるごとに素晴らしい合唱がつくられていきます。

合唱コンクールを行う意義について考えてみました。

学習指導要領で合唱コンクールは、文化的行事にあたり「平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと」とあります。他には午後の舞台発表、展示発表、オーケストラ鑑賞教室などがあります。合唱コンクールを行うのは、クラスという集団つくりやリーダー育成のきっかけにするためでもあります。合唱コンクールを通じてクラスがいつでも協力できる集団にしたいのです。合唱コンクールの時だけ協力できても、普段の清掃活動や学級活動で協力できないのでは意味がないのです。多くの生徒は金賞をとるためにがんばります。しかし、当番活動や授業中など、毎日の学校生活で協力できないクラスではいけません。よい合唱をつくりあげる土台となるのです。ここに合唱コンクールを行う意味があると考えます。合唱に取り組んでいるときには、歌っていない仲間に「まじめにやれ」と言ったり「自分は本気でやるからおまえも本気でやろう」と言ったりします。賞をとるためには、一人一人が自分の限界に挑戦し、良い響きをつくらうと取り組んでいきます。そこには一体感が、生まれてきます。この体験は学校生活でしか味わえないものだと思います。この経験が、日常の学校生活においても、自分がクラスのために何ができるのかと意識することにつながり、クラスという集団の向上につながり、最終的には学校全体が集団として向上していくのではないかと考えています。

金賞 3年C組  
2年B組  
1年B組  
銀賞 1年C組  
指揮者賞  
小泉 靖馬(3A)



## 【舞台発表】

舞台発表では、文化部等の活動の成果を思いっきり発表することができました。観ている生徒の鑑賞態度も良く発表した生徒も充実感を味わうことができたのではないのでしょうか。



←吹奏楽部 英語部 演劇部→  
←海外派遣報告 PTA合唱

〈吹奏楽部〉今年はスカイブルーのTシャツを衣装に、気持ちの合った演奏を披露してくれました。年々部員の数も増え、その演奏には厚みが増してきています。親しみのある曲の演奏だっただけに、会場全体が楽しい雰囲気にも包まれ、アンコールもありました。

〈英語部〉「The Three Little Pigs（3匹の子豚）」を字幕付きで演じました。動物たちの衣装を身につけたI組の生徒の演技が印象的でした。装置も自分たちで作った感じがよく出ていて、コツコツ努力することが大切だというメッセージも伝わってきて、後味のよい仕上がりでした。

〈I組演奏〉ハンドベルとトーンチャイムを用いた合奏を聴かせてくれました。一人ひとつの音が見事に重なり、美しい音色を会場いっぱいに響かせてくれました。

〈PTA合唱〉蓮中祭で発表するようになって早いもので、3回目となりました。この「道」は、3年生に贈る歌としては最高です。PTAコーラス部の保護者の方々は、練習を重ねてきましたが、先生の中にはリハーサルと本番だけの練習という先生もいました。

〈海外派遣報告〉アメリカとドイツに大田区立中学校海外派遣として参加した2年生2人の発表でした。昨年以上に、音楽や映像を工夫した発表でした。海外派遣が一層楽しいものに思えました。

〈演劇部〉4人だけの部員で「覚えてないで」という劇を発表しました。昨年の発表と比べて、3人の2年生は、かなり演技力が向上し、声も通るようになっていました。たった1名の1年生も初々しい演技を披露してくれました。前半の楽しい雰囲気と、後半のしっとりとした部分との対比きいていて、思わず目頭が熱くなる内容でした。

最後に、家に帰った生徒を励まし、健康管理をしていただいた保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。また、当日は沢山の保護者や地域の皆さんにご覧頂き、厚く御礼申し上げます。

## 生徒の活躍

吹奏楽部・池上「地域ふれあいコンサート」出演〈池上会館〉11/3

池上青少年対策委員会主催の地域ふれあいコンサートに出演し、演奏を披露しました。